

令和2年産米の検査結果(確定値)(秋田)
(令和3年10月31日現在)

秋田県における令和2年産米の検査結果(令和3年10月31日現在)をお知らせします。

検査概況

1. 検査状況

10月31日現在の検査数量は、水稻うるち玄米で427,941トン(前年同期比99.5%)となっています。

平成26年度から検査対象となった飼料用もみは195トン、飼料用玄米は9,409トンとなっています。

2. 品質概況

(1) 10月31日現在の水稻うるち玄米の1等比率は91.4%となっています。

1等比率(%)	2年産	元年産	30年産	29年産	28年産
各年同期	91.4	86.0	92.3	90.2	92.5
各年最終	91.4	86.0	92.3	90.2	92.5

(2) 2等以下に格付けされた主な理由は、形質、着色粒及び被害粒によるものです。

格付理由	2等以下	総検査数量に対する割合
形質	52.7%	(4.54%)
着色粒	34.3%	(2.95%)
被害粒	6.9%	(0.59%)

お問い合わせ先
東北農政局秋田県拠点
担当者:大石、日諸
TEL 018-862-5612(内線330・319)
FAX 018-862-5689

令和2年産米の検査結果（確定値）
（ 秋 田 ）

（令和3年10月31日現在）

1 検査数量

（単位:トン）

種 類		年 産		令和元年産	平成30年産	
		令和2年産	対前年 同期比 (%)			
玄	う	水 稻	427,941	99.5	430,188	375,801
		陸 稻	-	-	-	-
	ち	醸造用	4,613	92.1	5,010	4,637
米	も	水 稻	25,964	103.0	25,202	24,145
		陸 稻	-	-	-	-
	計		458,518	99.6	460,400	404,583
飼 料 用	も み		195	129.2	151	231
	玄 米		9,409	94.0	10,006	11,221

注:1) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合があります(以下全ての表で同じ。)

2) 「0」は単位に満たないもの、「-」は事実がないものを示しています(以下全ての表で同じ。)

2 期別検査数量

（単位:トン）

種 類		期 別	令和3年	令和2年	(A) - (B)
			10月31日現在 (A)	12月31日現在 (B)	
玄	う	水 稻	427,941	343,794	84,148
		陸 稻	-	-	-
	ち	醸造用	4,613	4,599	14
米	も	水 稻	25,964	18,368	7,596
		陸 稻	-	-	-
	計		458,518	366,761	91,757
飼 料 用	も み		195	195	-
	玄 米		9,409	8,994	415

注:各期とも検査数量の累計です。

3 水稻うるち玄米の等級別比率

(単位:トン、%)

年 産	等 級 検査数量 (トン)	等 級 別 比 率 (%)			
		1 等	2 等	3 等	規格外
令和2年産	427,941	91.4	6.3	0.6	1.7
	<343,794>	<91.2>	<6.8>	<0.7>	<1.2>
令和元年産	430,188	86.0	10.6	1.2	2.2
	(430,188)	(86.0)	(10.6)	(1.2)	(2.2)
平成30年産	375,801	92.3	4.4	0.5	2.8
	(375,801)	(92.3)	(4.4)	(0.5)	(2.8)
2年産 - 元年産(ポイント)		5.4	-4.3	-0.6	-0.5
2年産 - 30年産(ポイント)		-0.9	1.9	0.1	-1.1

注:1) 令和2年産の下段の<>書きの数字は、令和2年12月31日現在の値です。

2) 令和元年産及び平成30年産の上段の数字は、同期(10月31日現在)の値です。

3) 令和元年産下段の()書きの数字は、令和2年10月31日現在、平成30年産下段の()書きの数字は、最終(翌年10月31日現在)の値です。

4 主な産地品種銘柄別検査数量(水稻うるち玄米)

(単位:トン、%)

品 種	産 地	検査数量 (トン)	等 級 別 比 率 (%)			
			1等	2等	3等	規格外
あきたこまち	秋 田	328,273	92.2	5.6	0.5	1.7
めんこいな	秋 田	32,281	91.9	7.3	0.3	0.5
ひとめぼれ	秋 田	29,749	94.9	2.7	0.3	2.1
ゆめおぼこ	秋 田	12,512	88.2	11.1	0.4	0.4
萌えみのり	秋 田	4,627	86.1	10.1	0.9	2.9